平成24年10月11日

各 位

上場会社名　東洋炭素株式会社
代表者　代表取締役社長 野網　明
（コード番号　5310）
問合せ先責任者　執行役員財務経理部長 坊木　斗志己
（TEL　06-6451-2114）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年７月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年5月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年6月1日～平成24年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	1,900	1,800	1,100	53.05
今回修正予想(B)	14,000	900	800	500	24.11
増減額(B-A)	△3,000	△1,000	△1,000	△600	
増減率(%)	△17.6	△52.6	△55.6	△54.5	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年5月期第2四半期）	21,535	4,411	4,363	2,383	114.98

修正の理由

最近の当企業グループを取り巻く状況は、特に太陽電池市場が主力の中国をはじめとして世界的に想定以上の低迷を続けていることに加えて、段階的な回復を期待していたLED用も調整にいまだ時間を要しており、いずれも少なくとも当面の回復は見込めない状況です。

そのような状況の下、比較的堅調な一般産業分野を中心に需要の掘り起しに努めるとともに、固定費の抑制等に注力しておりますが、当第１四半期連結累計期間の業績結果ならびに、影響の大きい中国子会社の業績が決算期の関係上ほぼ固まりつつあることも踏まえて、当初計画の達成は難しいと判断いたしました。つきましては、当第２四半期連結累計期間の業績予想を上記の通り修正いたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、特に太陽電池用やLED用の先行きの不透明性が増していること、ならびに等方性黒鉛素材の生産調整の検討も避けられなくなりつつあること等も含めて状況を精査のうえ、第２四半期連結決算発表時には公表する予定です。

以 上